



平成16年10月15日  
日本原子力発電株式会社

## 敦賀発電所2号機 A低圧給水加熱器ドレンタンク 常用水位制御弁下流側配管からの漏えいについて

敦賀発電所2号機（加圧水型軽水炉：定格電気出力116万キロワット）は、定格熱出力一定運転中のところ、平成16年10月15日12時45分頃、タービン建屋1階のA低圧給水加熱器ドレンタンク常用水位制御弁部付近より、2次系の水が滴下（1滴/秒）しているのを当社運転員が発見しました。その後、漏えい箇所を特定するため当該部の保温材を取り外したところ、13時55分頃、同制御弁の下流側配管からの微小な漏えいを確認しました。

このため、当該部を隔離し蒸気の漏えいを止め、今後配管肉厚測定等を実施の上、修理を行います。

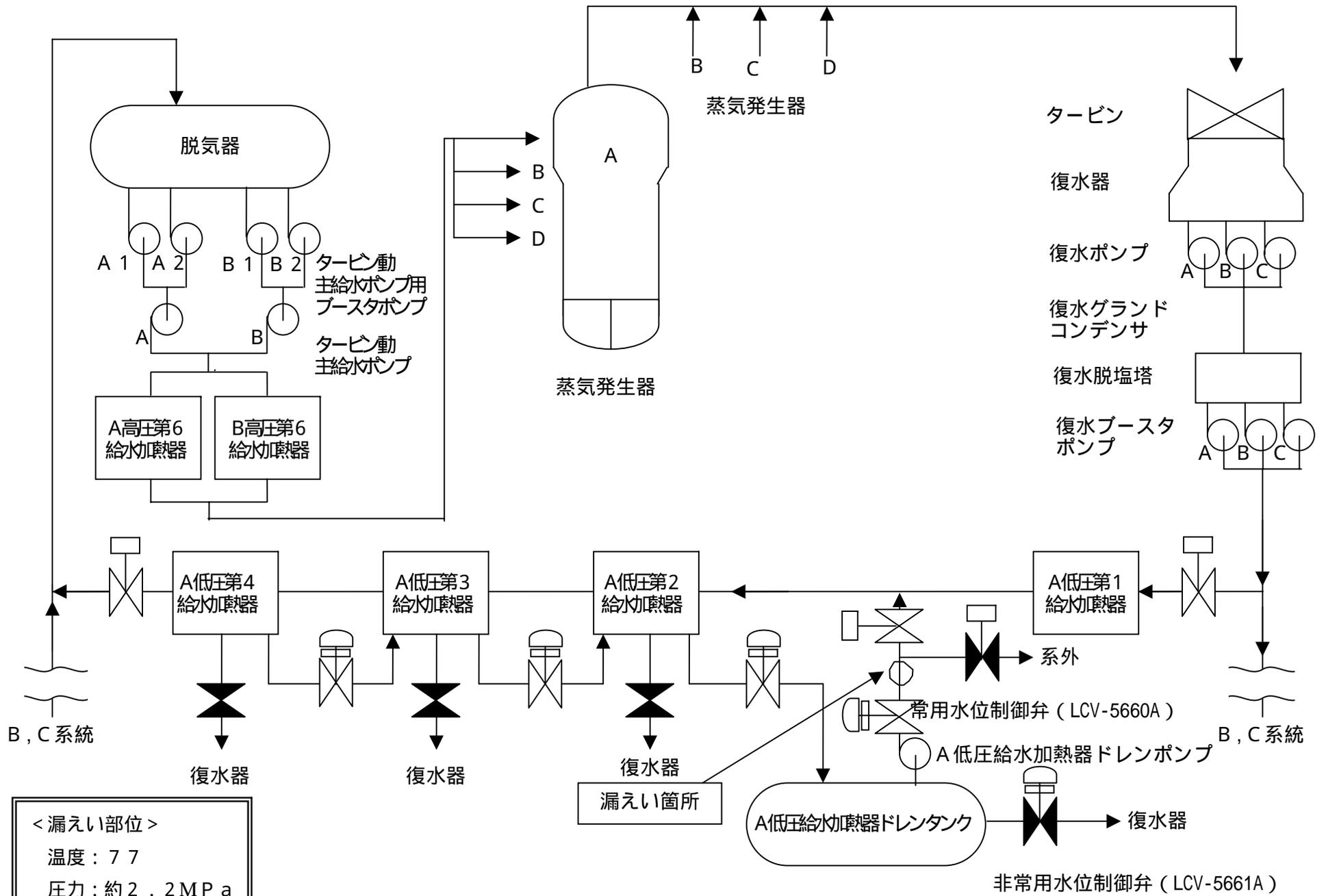
なお、漏えいが確認された水は放射能を含まない2次系水であり、本事象による周辺環境への放射能の影響はありません。

添付資料

系統概略図

以 上

# 概略系統図



< 漏えい部位 >  
 温度 : 77  
 圧力 : 約 2 . 2 MP a